

令和元年度第40回東京都トラック協会 ドライバー・コンテスト実施要領

平成31年4月
(一社) 東京都トラック協会

1. 実施目的

このドライバー・コンテストは、(一社) 東京都トラック協会傘下の都内営業所の営業用トラックドライバーを対象に、関係法令、安全運転、交通安全防止、エコドライブ等の知識及び技能の向上を図り、「都民に信頼されるプロドライバー」として意識の高揚を図ることを目的とする。

なお、この競技会は、本年10月に実施予定の「第51回 全国トラックドライバー・コンテスト」の東京都代表選手選考を兼ねるものとする。

2. 主催等(予定)

主	催	一般社団法人 東京都トラック協会
共	催	警視庁交通部
後	援	東京都
		国土交通省関東運輸局
		関東運輸局東京運輸支局
協	力	関東交通共済協同組合
協	賛	一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 東京都支部

3. 競技種別

競技会は、学科競技と実科競技に分けて行う。但し、2トン部門については、東ト協大会のみの実施とする。

- (1) 学科競技
参加者全員、共通問題による筆記(択一式)競技を行う。
- (2) 実科競技
学科競技の上位者を対象に下記部門別に実科競技を行う。
 - ① 一般部門(2トン・4トン・11トン・トレーラ) 性別不問
※2トン部門については東ト協大会のみの実施
 - ② 女性部門
※実科競技時に使用する車両を2トン、4トン、11トン、トレーラから事前に選択する。
- (3) 学科及び実科競技等実施要領
当協会が別途定める。
 - ① ドライバー・コンテスト学科競技実施要領
 - ② ドライバー・コンテスト実科競技実施要領
 - ③ ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準
に基づいて実施する。

4. 競技参加要件

- (1) 学科競技
 - ① 学科競技は、当協会会員事業者から参加申込みがあったドライバーを対象に行い、1会員事業者からの参加者数は3名を限度とする。
ただし、保有車両数が500両以上の事業者は6名を限度とする。
 - ② 女性部門及びトレーラ部門については、1会員事業者からの参加者数は各3名を限度とし、上記①の参加者数には含めないものとする。

- ③ 一般部門の2トン部門の参加については、中小企業基本法に規定する中小企業者であり、従業員数が300人以下または資本金が3億円以下の事業者であること。
 - ④ 上記参加ドライバーは、全国トラックドライバー・コンテストにおいて各部門を通じて2回出場している者は出場することができず、学科競技日を基準として、過去3年以上人身事故を起こしたことがなく、かつ、過去1年以上無事故・無違反であること。
なお、2トン部門については、当協会主催の本コンテストにおいて優勝経験がない者であること。
 - ⑤ 学科競技日までに事故または違反を起こした者については、学科競技に出場することはできない。
- (2) 実科競技
- ① 学科競技において成績上位入賞した者〔一般部門(2トン、4トン、11トンの各部門成績上位10名、女性部門及びトレーラ部門の成績上位5名以内、合計40名以内)について実施する。〕
 - ② 実科競技日までに事故、または違反を起こした者については、実科競技に出場することはできない。

5. 競技日時・場所

- (1) 学科競技
- ① 日 時
令和元年7月6日(土) 午前10時受付開始
 - ② 場 所
東京都トラック総合会館
(東京都新宿区四谷3丁目1番8号)
 - ③ 競技の方法
学科競技実施要領による。
- (2) 実科競技
一般部門及び女性部門
- ① 日 時
令和元年7月28日(日) 午前9時40分受付開始
ただし、トレーラ部門は午前8時00分受付開始
 - ② 場 所
警視庁府中運転免許試験場
(東京都府中市多磨町3丁目1番1号)
 - ③ 競技の内容
実科競技実施要領による。
- (3) 表彰式
- ① 日 時
令和元年7月28日(日) 午後2時30分(予定)
 - ② 場 所
警視庁府中運転免許試験場
(東京都府中市多磨町3丁目1番1号)
※全部門の実科競技終了後に行う。

6. 荒天等による競技の中止

台風等による気象警報が発令されて安全な大会運営ができないおそれが

ある場合は、大会実行委員長は競技を中止することができる。なお、競技中止は、原則、競技日前日の17時までに大会実行委員が決定し、東京都トラック協会ホームページにて発表する。また、中止の場合は、競技日の延期等の措置は行わない。

ただし、実科競技のみが中止の場合は、学科競技の成績によりドライバー・コンテスト検討委員会において、全国大会推薦選手の選考及び推薦を行う。

7. 順位判定

- (1) 競技会参加者の順位は、学科競技得点（400点満点）に実科競技得点（600点満点）を加えた総合得点（1,000点満点）により判定する。
- (2) 得点が同点の場合は、年齢、現勤務先勤続年数及び無事故・無違反年数により係数を算出し、その係数の大きい者を上位者とする。
- (3) 上記によっても判定し難い場合には、「ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準」に基づいて判定する。

8. 表 彰

(1) 個人表彰

- 「東京都知事賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
各部門を通じた最優秀者
- 「警視庁交通部長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・5名
各部門の優勝者
- 「東京都トラック協会会長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・25名
各部門5位まで
- 「東京都トラック協会 中小企業最優秀者賞」・・・・・・・・・・4名
2トン部門を除く各部門の中小企業参加者のうち、最高得点者
※ただし、各部門で優勝した場合は除く。
- 「東京都トラック協会会長 特別賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
実科検定出場シニア（50歳以上）選手のうち最高得点者

(2) 事業所表彰

- 「関東運輸局長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・1社
最優秀者所属事業所
- 「東京運輸支局長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・5社
各部門優勝者所属事業所
- 「関東交通共済協同組合理事長・日本自動車販売協会連合会東京都支部賞」
・・・・・・・・・・・・・・・・・・5社
各部門優勝者所属事業所

(3) 参加賞（実科競技）

実科競技出場選手に参加賞を進呈

9. 第51回 全国トラックドライバー・コンテスト東京都代表選手選考

(1) 選考方法

令和元年度東京都代表選手は、第51回全国トラックドライバー・コンテスト実施要綱並びに当協会が別途定める、東京都トラック協会ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準に基づき、東ト協ドライバー・コンテスト検討小委員会の審査を経て、当協会長から（公社）全日本トラ

ック協会長に推薦する。

(2) 推薦人員

①一般部門（性別不問）※ 2 トン部門を除く。

4 トン 1 名

1 1 トン 1 名

②女性部門 1 名

③トレーラ部門 1 名

計 4 名